

保護者懇談会 主な意見

1 再編について

- ・遠くに通わせることは保護者として心配なので、小学校の統合には反対。中学校なら、ある程度の距離は歩けると思う。
- ・統合の前に学区の再編（線引きの見直し）を考えてもいいのではないか。
- ・学校の再編は避けられないことであるが、学校の規模で考えていくことには疑問がある。
- ・通学は大変だと思うが、再編せざるを得ないと思う。統合案を示すときは、その理由も説明してほしい。
- ・想定しうる再編のメリットをアピールしてほしい。
- ・これほど子どもが減ってしまうと学校の再編は仕方ないと思うが、教育の質は上げてほしい。
- ・統合になるだろうとは思いますが、その後どうするかを話し合うことが大切なのではないか。
- ・再編は、縦のイメージでも考えてほしい。複数の小学校から中学校へ進学するルートがあるとよい。
- ・子ども目線で考えてほしい。大人は自分の母校が無くなることに抵抗を感じるが、子どもは大きな集団を喜ぶし、望んでいる。
- ・校舎の維持にもお金がかかる。新しい使える校舎を有効に使ってほしい。
- ・再編は、一気にではなく、じわじわと、いろいろな方法を試しながら取り組んでほしい。

2 不安に感じていることについて

(1) 通学について

ア 通学距離

- ・統合されると通学距離が延びる。不審者への対応はどうするのか。
- ・統合になったら学校が遠くなって時間もかかり、帰りが遅くなるのも心配。
- ・近所に同年齢の子どもがいない。近い学校に1人で通うなら、少し遠くても集団で登校できる学校に行かせることも考える。

イ 通学手段

- ・統合になったとき、学校が遠くなったらスクールバスなどを考えているか。

- ・自転車やスクールバスなど通学の足を確保することを検討してほしい。
- ・福島市は、自転車の乗り方のテスト受けて合格すれば、自転車通学できた。徒歩と自転車を選べた。
- ・統合されると通学が遠くなるが、必ず徒歩で通学しなければならないのか。車での送迎は可能なのか。
- ・自家用車で送迎すると過保護のように見られるが、問題ないと思う。親はサポートしたいと思っている。

ウ 通学路の安全確保

- ・学校からの距離に関係なく、子どもたちだけで登校させて、危険なことも教えていかなければならないと思う。子どもたちだけで登下校することも大切。
- ・退職された地域の方などに見守りなどをお願いして、安全に登校できるようにしてはどうか。

(2) 再編の見通しについて

- ・再編するなら、具体的にどうなるのか、時期などを知りたい。
- ・いつ頃再編するのかスケジュールを知りたい。現在検討中の計画は、個別計画なのか。再編は一気に行うのか。
- ・決まってから統合されるまでの期間は、どのくらいか。急に言われても身動きが取れない。
- ・再編するなら、早めに提示してほしい。

(3) その他の不安

ア 統合時の転校について

- ・統合ということになって、途中で転校することは不安がある。最初から統合先の学校に通っていたほうがいいのかなども考える。
- ・統合のときは、途中で転校することになるのか。統合前の学校で卒業できるのか。

イ 学童保育について

- ・統合して、児童クラブの定員が減るのは困る。
- ・統合すると、受け入れ枠が狭くなってしまわないか。公設の児童クラブでは、学年で切られてしまったり、定員もある。使えない人が出てきてしまわないか。

3 その他（提案等）

- ・学区制を廃止して、各学校が特色を出して生徒を募集してはどうか。
- ・学区制の廃止は、学校の人数に偏りが出ると思う。
- ・小中一貫教育なども検討してはどうか。
- ・滑川中は海に近く避難所としてもふさわしくない。滑川小の敷地で小中一貫校を考えてもいいのではないかと。
- ・9年間同じ仲間と一緒にいることになるので、トラブルがあったときに逃げ場がない。中学に上がったときに新しい出会いがあることがよい。
- ・部活動や学校行事の規模が小さくなっている。ほかの学校と合同でできないか。少年団のように学区を越えて活動できるようにするなどできないか。
- ・授業内容からも統合が望ましいというが、ネットを使ってのサテライト授業などができるのでは？
- ・校舎の使われていない部分を高齢者のデイサービスに使うなど、多機能型の施設として使えないか。学校は避難所にもなっているのだから、いざというときに使いやすいと思う。
- ・統合後の跡地利用については、廃校になったままでは治安が悪くなり、地域のイメージも悪くなる。小さい子どもを遊ばせる公園を作してほしい。

以上